

こんにちは

第 176 号

2023年(令和5年)

11月1日発行

須坂市議会です

発行 ● 長野県須坂市議会

発行責任者 ● 議長 浅井 洋子

編集 ● 市議会広報特別委員会



5年ぶりの開催となった「第35回 信州須坂ランニングフェス」10月8日(日)

9月 定例会

8月29日～
9月26日

議案審議・総括質疑	P 2・3
分科会(決算・補正予算)	P 4・5
委員会	P 6
一般質問	P 7～25
議決結果	P 26・27
議員研修・モニターアンケート結果	P 28・29
私たちの声・12月定例会日程(予定)	P 30

12月定例会は11月21日(火)開会の予定です

犯罪被害者等を支援する 条例が制定される

9月
定例会

概要説明

犯罪被害者等の支援に関し、犯罪被害者等が受けた被害の早期回復および軽減ならびに生活の再建および権利利益の保護を図るため、基本理念・市の責務・市民等および事業者の役割等、基本的事項を定めるもの。

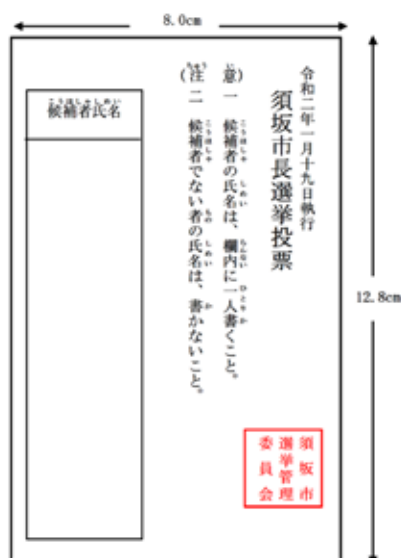
可決

本条例案は、被害者救済のため、一刻も早く条例制定したいという趣旨から提案された。福祉環境委員会で審査され、施行日は10月1日を待たずに、「公布の日」に前倒し

施行日前倒しの 修正案可決

すべきである」との修正案を全会一致で可決した。最終日の本会議では、委員長の修正報告を全会一致で可決した。

今定例会では、22年度決算認定議案8件のほか、23年度補正予算案や条例案・人事案など21件について審議し、条例案1件を修正可決し、他は全て原案のとおり可決・認定・同意した。また、意見書1件を否決した。



【自書式投票用紙】



【記号式投票用紙】

市長選挙における 投票用紙の様式変更

市長選のみ実施していた記号式投票用紙を「自書式投票用紙」に変更します。

陳情・意見書

●「健康保険証」の存続に関する

意見書の提出を求める陳情

陳情者 長野県保険医協会

会長 宮沢裕夫

採決結果 間置(福祉環境委員会)

《議員提出》

●「健康保険証」の存続を求める

意見書

採決結果 否決

賛成討論

久保田 克彦

マイナ保険証の誤った紐づけから診療情報の取り違えなどトラブルが相次ぎ、厚労省は、①マイナ保険証の未保有者に「資格確認書」発行、②要配慮者からの申請で「資格確認書」交付、③マイナ保険証の所有者に「資格情報のお知らせ」を交付する。しかし、来年秋季の保険証廃止を見直し、現行の「健康保険証」を存続させることが、混乱解消の唯一の方向だ。国民皆保険制度を守るために。

2022年度決算総額

462億円余を認定

一般会計

歳入決算額は、312億8998万円で、対前年度比0・9%減、2億8995万円の減額となった。

歳出決算額は、302億9575万円で、対前年度比0・6%減、1億6888万円の減額となった。

2023年度へ繰り越した事業に充てる財源を除いた実質収支は、9億4854万円の黒字となった。

◎決算の詳細は

「広報須坂10月号」または市ホームページをご覧ください。



決算の詳細

討論

一般会計歳入歳出
決算認定

賛成

竹内 勉

子どもの医療費と学校給食費の軽減・無料化、ジェンダー平等を核とする人権への転換、民間企業等に委託した放課後児童クラブ等を市直営に戻すことなど、改善されていない。

しかし、コロナや物価高騰対策の生活困窮世帯への支援金支給、お店限定応援商品券事業、中小企業者へ応援金支給、妊娠・子育て応援給付金支給、孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム推進協議会設置等は評価できる。

総括質疑

決算認定に限り、内容が複数の所管に関わることにについて、疑問点を問いただすことができます。

日本共産党

竹内 勉

問 市税は2億5千万円増、地方交付税は5億5千万円減、地方交付税は地方公共団体の独自財源。国のさじ加減一つで大幅に減らされることについての考えは。

総務部長 国は地方交付税の原資となる税収が好調なことから、臨時財政対策債を抑制し、国の交付税特別会計の借入金早期に償還し、後年度負担の軽減にも取り組んでいるので一定の評価はできる。

問 評価できない点は。 **総務部長** 地方交付税の法定率を高めて、国が地方に配分することが望ましい。

問 実質収支額9億4854万円の黒字、財政調整基金34億7588万円、減債基金11億1422万円、公共施設等整備基金19億2773万円、ふるさと応援

基金18億4772万円の評価・検証は。

総務部長 想定以上に税収等が伸びたことが要因。財政調整基金は、取崩しせず残高が増加。減債基金は、インター周辺開発者負担金4億2千万円と補正予算等の財源調整分を積立てた。公共施設等整備基金は、ふるさと応援寄附金が増加したので積立てた。ふるさと応援基金は、約32億円となり積立金も大幅に増加した。

問 経常収支比率は100%を超えても問題ない。目標値90%未満にこたわりすぎで福祉の後退にならないか。 **総務部長** 税収増や経常経費を見直すことは必要。人件費を減らすとか、市民サービスを低下させるという見直しの方向ではない。

市民共創会

岩田 修二

問 ふるさと応援寄附金は財源確保に貢献しているのか。

副市長 大変貴重な財源の一つ。

問 「コロナ禍」関連給付・支援金等は十分に周知されていたのか。

副市長 各々の給付金によって、支給率は異なるが平均すると約94%の支給率となった。

問 「元氣創出事業の推進」施策における、関係人口創出事業での首都圏の20代、30代の意見、提案はどのようなもので大きな成果は何か。

副市長 須坂温泉古城荘を拠点として、温泉、自然、フルーツ、グルメ、蔵の町並み、文化人とのふれあいなど、信州須坂をありのままに触れあうことで、自分を見つめ直してみるリトリート・ツアープランなどの提案をい

ただいた。

問 事業委託料、事業負担金及び事業補助金の明確な区分は何か。予算執行者の都合で区分されているように感じるが。

副市長 一般的な区分として、委託料は他の者に委託して実施した方が効率的なもの、負担金は特定の事業について応分の負担をすべきもの、補助金は公益上必要があると認められる場合に支出する科目として予算を計上。

問 基金は増、市債は減、繰越金10億円の決算では投資的経費が減少するのは当然。ソフト事業も含めて市民の生活環境改善に向けた施策を推進すべきでは。

市長 今後も堅実で持続可能な財政運営ができるよう努め法令に沿った運用を図っていく。

決算に関する審査

子育て・教育・福祉

長野県統合型校務支援システム

【Q】システム導入の負担金として小・中・支援学校で約760万をかけた効果は。

【A】昨年導入したばかりで実際に残業時間などのくらい削減できたかなどはまだ測定できていない。業務によってはかなり効率化されたという声を現場からは聞いている。

子育て・就労支援協議会負担金

1364万円

【Q】協議会が実施した事業内容と金額は。

【A】子育て世代に関するニーズ等の分析調査約580万円、子育て・就労両立のためのセミ



ナー事業約240万円、その他働き方改革支援セミナーやコミュニケーション・基盤創出事業、子育て世代のための情報発信事業など。

地域福祉推進事業（臨時特別給付金支給事業等）2億7179万円

【Q】支給による効果は。
【A】対象世帯から「大変助かった」と手紙をいただいたこともある。合計4回、コロナ禍や物価高騰の中、きめ細やかな給付が実施できた。

行政経営・移住・寄附金

オンライン手続推進事業

1474万円

【Q】ながの電子申請サービスの利用が前年度の約10倍に増えているが。

【A】主に学校関係のアンケート調査により急増しているが、子育て応援特別給付金などの申請関係も増加の要因となった。

戸籍住民基本台帳整備事業（証明書コンビニ交付運用事業）3917万円

【Q】住民票のコンビニ交付の状況は。

【A】コンビニ交付が1494件、それ以外が1万7288件。コンビニ側の手数料は1通当たり117円。経費はかかるが、市役所閉庁時に交付を受けられる利用者のメリットは大きいと認識する。なお、導入には国の交付金を活用。



返礼品梱包作業の様子

移住体験ハウス

【Q】移住体験ハウスの成果は。

【A】昨年度は36名が利用。また体験ハウスを利用して3世帯5名が移住された。

信州ふるさと応援寄附金事業

【Q】2022年度は過去最高の32億3千万円の高さと納税があったが、リピーターの数は増えているか。

【A】19年度のリピーターは約5%。22年度は20・4%、今年度もそれを上回る数で推移しており、リピーターが増えていると考える。

文化振興

祖父龍子



文化施設管理事業（備品（岡信孝作屏風）購入）600万円

【Q】展示資料として購入した二曲一隻三連作屏風の活用状況は。

【A】卒寿展では、3点セットで展示したが、4月以降は、季節に合わせて1点ずつ展示している。「クラシック美術館の建物にとっても調和している」などの意見をいただいた。

人・地域資源で紡ぎだすまちの元気創出事業1億3974万円

【Q】3年間で約3億6千万円をかけ、まると博物館構想は市民に



須坂市近郊を走る路線バスとして活用するラッピングバス

どう浸透したか。
【A】須坂のまちを元気にしたいという趣旨で、①地域の愛着度の向上、②人の流れを市内に循環させる、③観光消費額の増加と新たな雇用創出の3つを目標に、市職員と市内事業者等が一緒になって、3年間事業を実施した。有効なソフト事業はそれぞれ引き続き実施したい。ラッピングバスなどのハード整備部分は実績と捉えている。

産業振興・基盤整備・水道

相之島排水機場整備事業
775万円

いきたい。

水道事業会計

千ℓ。製造量、販売量ともに伸びている。

Q 更新工事は完了しているとのことだが、今後工事予定はあるのか。

A 今年度から第2機場を整備するため、現在、県で設計等をしている。資材の搬入等によつては工期が延びる可能性もあるが、来年度の完了を目指して進めている。

新規就農者支援事業

Q 毎年総額約4千万円を掛けて支援しているが、事業の見通しは。

A 国の制度を極力活用し、農家子弟の方及び非農家から農業に参加する方に対し支援を行っている。今後も可能な限り国の制度を活用し、一般財源の支出を抑えながら支援して

Q 営業利益が昨年度対比で約7千万円減少している理由は。

A 前年度対比で収益費用ともに増加したが、修繕費、資産減耗費、動力費が増加したこと、利益は減少した。特に塩野浄水場の修繕費の増加が大きな要因。

フルーツエール負担金
765万円

事業内容は。

A 事業者を招いたツアー等の委託事業300万円、銀座NAGANOのイベント約100万円、その他ふるさと納税の広告など。

Q 事業の成果は。

A 出荷量は、2021年度は約1万ℓ、2022年度は約1万4



予算決算特別委員会で
決定した

要望事項

信州須坂フルーツエール推進事業については、初期の目的を達成しているため、これ以上の経費を掛けることがないようにしてもらいたい。ついでに、事業の在り方を見直してもらいたい。

2023
年度

9月補正予算に関する審査

子ども食堂運営団体への補助金 100万円

Q いくつかの団体へ補助を予定しているのか。

A 決定ではないが3団体程度を想定。まだ検討段階だが、新たな子ども食堂の開設への補助も考えたい。

私立保育所における使用済おむつ処分への補助

Q どのような制度設計になっているのか。

A 使用済おむつの保管庫購入については各園の希望額を計上。処分費の補助は園児1人につき月額300円を計上している。

きのこ培地資材購入費
200万円

Q 市内の事業者数は。

A 農協へ出荷していない2事業者を市で受付するようになるが、個人を含む事業者は、

昨年の調査で5者程度。

Q どの程度価格が高騰しているのか。

A 把握していないが、支援内容は、きのこ出荷数量1kg当たり3円となっている。

わざわざ店等開設支援事業補助金
200万円

Q どのような業種で何件分なのか。

A すべて飲食業で新規開店3件、既存店舗の改修1件、家賃補助1件が交付決定。今後は新規開店2件、家賃補助1件が申請予定。

予防接種事業（新型コロナウイルス分）
2096万円

Q 今後のワクチンの運用状況は。

A 追加接種のワクチンは、オミクロン株XBB1・5対応のワクチンに代わり、主流になりつつあるEG5にも一定の効果は期待できる。重症化予防に向けてリスクの高い方に接種勧奨する。接種率は、希望する方すべてが接種可能となるよう90%を見込む。

国民健康保険税現年分
収納率 97・73%

Q 収納率をどう認識するか。

A 収納率は向上しているが、今後も100%を目指して取り組む。

※千円単位 四捨五入

常任委員会報告

経済建設

給水管の漏水でガス管を破損した件は和解で決着

委員長 酒井和裕
副委員長 西脇隆
委員 堀内井義章
中島章
石合敬浩

事件の詳細は。

給水管の漏水で土砂が押し出され、砂を巻き上げるサンドブラスト現象が起こり、相手方のガス管を研磨し破損したものの。

損害賠償の負担割合（市3割・相手方7割）で和解した経過は。

約半年間、書面による協議を重ねたが話が進まず、双方弁護士を立て協議し、和解に至った。

《全会一致で可決》

鳥獣被害対策実施隊設置条例の制定

実施隊員になる条件と人数は。

市内在住で猟友会に所属している方で、現在44名を任命予定。

年額報酬1万円で不足はないのか。

国が示しているより高い額としており、市猟友会と協議し合意している。



須坂市鳥獣被害対策実施隊任命式
(10月2日)

保険料はどうなるのか。

有害鳥獣駆除等に係る保険を掛ける予定。年度途中の任命の場合、年額報酬額を半年分で支給するとのことだが、根拠規定は。

特別職の職員等の給与に関する条例と同様、設置条例第4条第3項で「実施隊員が、その年度の途中において任命された場合は、その当月分から」と規定している。

《全会一致で可決》

総務文教

市長選における記号式投票の廃止

委員長 牧重信
副委員長 山崎永一
委員 岡久保川航紀
岡田宗之
久保田克彦
岡田修二
岩水田

廃止の理由は。

市長選の投票日当日のみ記号式投票を採用していたが、期日前投票の増加や、白書式と記号式の2種類の投票用紙を印刷・使用するデメリットを解消するため。

元々無効票を減らすために記号式投票が採用されていたが効果がなかったのか。

近年の選挙の結果からも記号式の方が無効票が少ないとは一概に言えない。

障がい者や高齢者の方には記号式のほうが利便性があると思うが意見は拾えているか。

特に意見は聞いていないが、代理投票でカバーできると考えている。

《賛成多数で可決》

長野市消防局との消防指令業務の共同運用

進捗状況は。



市施設の休日の利用時、暗証番号で解錠が可能に

協議を再開し、現在運営方式等について検討中。今年度末に実施計画を県に提出予定。

施設予約システム及びスマートロックの導入

システム導入によるメリットは。

鍵の受け渡しや返却のために施設へ行く必要がなくなる。利用団体内で暗証番号を共有することにより先に到着した人が開錠できる。

今後の予定は。

2024年3月、4月に全施設で運用予定。市民へはチラシや市報等で周知をしている。

福祉環境

犯罪被害者等支援条例の制定

委員長 荒井一彦
副委員長 浅野隆義
委員 野宮泰馬
宮本剛
竹内勉
石田剛

制定の経過及び予算の考え方は。

今年5月に中野市で起きた事件を受けて、県内各市でも早期制定に向けた動きが加速している。須坂警察署、

長野犯罪被害者支援センターからの要望もあり、内部で検討し、被害者救済のため早期に制定したいため提案。

予算は予備費又は補正予算により対応したい。

修正案提出

一刻も早く制定したいという趣旨から、施行日は10月1日ではなく、公布の日以前倒しするべきである。

《全会一致で修正案及び修正部分を除く原案を可決》

印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正

多機能端末機による印鑑証明書交付の手続きはどう変わるか。



イベント広場（須坂アートパーク）を現地調査

美術館等文化施設条例の一部改正

イベント広場の利用料金の設定方法は。

有効に活用してもうするため、他のイベント広場と比べ低い料金設定とした。

利用時間は。

須坂アートパーク内の他の施設と同じ。占用しない場合は自由に使用可。

《全会一致で可決》

一般質問

ズバリ!
市政を問う

本定例会では、9月5日から
8日までの4日間、18人の
議員が質問しました。
掲載は質問順としています。



文芸協のご協力により議場が華やかに

一般質問全項目

- | | | |
|--|--|--|
| <p>牧 重信 P8</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2050年「ゼロカーボン宣言」発出 ● 地域通貨 ● 空き家問題 | <p>岡田 宗之 P15</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 教育行政 ● 少子化対策 | <p>堀内 章一 P21</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 安全・安心な地域づくり ● 水道行政 ● 地域の未来を開く様々な可能性を持つ道の駅 |
| <p>荒井 一彦 P9</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 須坂市有形文化財の吉向焼 ● 猛暑下での作業と対応 ● 山火事 ● 旅先ふるさと納税 | <p>野崎 天馬 P16</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 保育士 ● 子どもたちの体力低下と足の健康 ● 須坂小・須坂支援学校 ● 假屋崎氏の花育特別授業 ● サマーランドの今後 | <p>石合 敬 P22</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ゴミ収集の現状 ● 市民の必要とする事業、しない事業 ● 假屋崎氏の1,000万円生花イベント ● 学校教育問題 |
| <p>酒井 和裕 P10</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域ブランド力向上 ● 新型コロナウイルス感染症の動向 | <p>西脇 隆 P17</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 須坂市の防災対策 | <p>竹内 勉 P23</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 利用者本位の介護保険制度の拡充を ● 健康長寿でいきいき生活できる須坂市を |
| <p>霜田 剛 P11</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 原油価格高騰および物価高騰に対する支援策 | <p>宮本 泰也 P18</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 伝統的建造物群保存活用事業の進捗状況と今後 ● インター周辺開発事業と防災対策 ● 多様性を認め合う教育 ● 行政改革と内部統制制度の導入 | <p>久保田 克彦 P24</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コロナ禍で問われる自治体の役割 ● 有害鳥獣被害対策 ● 審議会の学校再編の方向が、子どもと地域の未来にとって夢のある選択に |
| <p>早川 航紀 P12</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 須坂市のブランディングとプロモーション戦略 ● デジタル化によるDX推進 ● 情報発信体制 | <p>水越 正和 P19</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 道路敷内の街路樹等の管理 ● 市を挙げて伝統行事の復活や各種イベントの積極的な開催を | <p>岩田 修二 P25</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 地域公共交通 ● 公民館 |
| <p>荒井 敏 P13</p> <ul style="list-style-type: none"> ● イオンモール等の開設 ● ふるさと納税 ● 湯っ蔵んどの経営と支援 | <p>山崎 永一 P20</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 障がい者福祉 ● 不登校問題への対策 | |
| <p>浅野 隆義 P14</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 時代に合わせた公共施設のあり方 ● 臥竜公園のあり方 | | |

(一般質問の記事と写真は、提出者の原稿のとおり掲載しています。)

一般質問



牧 重信 議員

複雑な社会環境を打破する力とは…



ゼロカーボン



地域通貨



空き家問題

ゼロカーボンに向けた職員体制は

専門的な職員はいない

問 ゼロカーボン宣言した都市として、エネルギー政策に専門的な職員はいるのか。



自然エネルギーの活用を（北部体育館）

総務部長 市では、市民向けの施策は生活環境課、企業向けの施策は産業連携開発課がそれぞれ所管としているが、専門的なノウハウを有する職員、専門的な業務を行っている職員はいない。

問 脱炭素に関する事業経費は。

総務部長 当初予算における温暖化防止に関する主要な事業経費は3200万円余。内訳は、太陽光発電設備導入などの市民向け補助金が460万円、各町の防犯灯LED化補助金が440万円のほか、



自然エネルギーの活用を（民間住宅）

日野地域公民館、旭ヶ丘ふれあいプラザの照明LED化が1100万円、図書館改修工事

のうち照明LED化部分が約1200万円など。

意見 須坂市としてゼロカーボンの取組について、事業効果の検証が難しい、事業成果を実感しにくい、事業連携が難しいとのことだがなぜなのか。

それは専任のエネルギー関係の専門家がいらない。専門家置く必要がある。大手のエネルギー関係の方（商社・メーカー）を利用して、対応することが一理かと思う。研究してほしいが。

地域通貨

問 地域通貨は地域コミュニティの活性化にどのような役割を果たすのか。

総務部長 昨今、人と人、家と家のつながりが薄れ、「相互扶助」「お互い様」といった共助が薄れつつある。コミュニティの崩壊は、そこに住む人の精神的な孤立や疎外感を招き、地域経済の衰退につながる。「もの」ではなく、精神的な豊かさが必要とされる時代だからこそ、人と人、地域と地域とのつながりが非常に重要である。個々の活動をつなげることで、地域コミュニティ

空き家問題

ティの活性化や地域経済の活性化につなげたい。

問 市内の空き家件数と利活用されている空き家件数は。

まちづくり推進部長 市内の空き家は2022年3月調査で746件。空家バンクによる成約12件、市が実施している空き家活用事業補助金4件、わざわざ店等開設支援事業7件で計23件である。

初代吉向焼三十数点の購入を 前向きに調査・検討をしたい



荒井 一彦 議員

初代吉向焼 30 数点の購入は「二度とないチャンス」です



市有形文化財（吉向焼）



猛暑下の作業と対応



山火事



旅先ふるさと納税



須坂藩からの拝領印（紅翠軒）の吉向焼菓子器

問 市外に売却され拡散する前に、協議・調査し、議会や教育委員会なども交えて、購入を検討してはどうか。
社会共創部長 まずは所有者に話を聞き、研究を進める必要がある。皆で検討して、購

入決定した場合、クラウドファンディングを活用してはどうか。
社会共創部長 活用も検討すべきと考える。
猛暑下での植木や雑草の手入れ

問 市道内の街路樹剪定や草刈り作業を、どのような手順や基準でしているのか。
まちづくり推進部長 街路樹の剪定は、主に冬期間に造園業者へ委託し実施している。草刈りは、繁茂の状況を

道路パトロール等により確認し、シルバー人材センターへの委託と市職員でも対応している。
問 区長会や回覧板で個人や各町に協力をお願いしてはどうか。
まちづくり推進部長 今後も市報やSNSなどを活用して広く協力をお願いする。維持管理には、地域の皆さまの理解と協力が不可欠。

山火事について

問 予防対策と訓練は、消防長 山火事を含む火災予防には、ホームページやSNS等で広報している。市消防本部では、毎年4月「春の特別火災予防運動」を実施し、山火事に特化した火災予防広報、消防団と合同訓練を実

施している。
問 火災拡大時の対応は。
消防長 県の消防防災航空隊及び近隣都県の防災ヘリコプターを活用し、自衛隊ヘリコプターを早期に要請する。
旅先ふるさと納税

問 自動販売機での受付はどうか。
総務部長 便利だが、集客が多い大施設での設置が望ましく、費用対効果やランニングコストも踏まえ、慎重に検討すべきと考える。
問 その他の方法は。
総務部長 「ふるさと納税払いのチョイスSPAY」があり、スマートフォンを使って寄付を行い、市専用ポイントが付与されるものがある。

一般質問



酒井 和裕 議員

須坂市は全国では魅力度・認知度が下位にランク。魅力度・認知度を上げる施策を



地域ブランド力



コロナ感染症の動向

市の魅力・認知度を上げる施策は

SNSやふるさと納税で情報発信

問 地域ブランド調査はブランド総合研究所が年1回調査し、全国的な認知やイメージ形成、行動意向等を明らかにする調査で全国1047地域が対象で、

魅力度・認知度・観光意欲度・居住意欲度などの項目がある。須坂市は魅力度697位、認知度750位、観光意欲度705位など下位に位置しているが、魅力度・認知度等をアップさせる施策は。

総務部長 同調査によると軒並み全国で下位に位置しているが、SNSの活用やふるさと

納税を中心に情報発信に力を入れていき、魅力度・認知度・観光意欲度等の数値を上げた

問 近隣の千曲市は魅力・認知度とも須坂市より上位の数値を示し、観光意欲度、居住意欲度においては200位台に位置し、素晴らしい順位で推移しているが、どのような要因があるのか。千曲市に向き担当者に伺うことも重要ではないか。

総務部長 県内18市の状況は注視しているが、調査はしていないので機会があれば対応した

問 認知度向上のために口ゴママークやプロフィール動画、ホームページの制作など様々な取り組みを行っているが、認知度向上につなげていないのではないか。

総務部長 単なる紹介ではなく、他にはない魅力、付加価値が全国に発信され、感動・驚きとして広く認知されることにより、産業活性化や交流人口、関係人口の増加を図り認知度を上げたい。



コロナ感染に注意して

新型コロナウイルス感染症

問 新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、市では今後、3年間で学んだ感染対策の知恵をどのように生かしていくのか。

健康福祉部長 5類移行後の新たな取組として、高齢者や障がい者施設等での新型コロナウイルス感染者数の把握を行い、各施設や医療機関と情報共有し、信州医療センター等の助言のもと感染対策を進める。個人で適切な判断ができるよう市報やホームページ、SNS等で情報提供を行う。

等で情報提供を行う。

問 コロナ感染増加に伴い、自治体の警戒呼びかけ基準は。

健康福祉部長 国でも新型コロナウイルスの流行状況を示す目安はないが、国の動向を注視しながら、県と連携していく。

原油価格高騰・物価高騰の支援策は 市独自の支援は予定していない



霜田 剛 議員

原油価格高騰・物価高は家計支出にも大きな負担になっている。須坂らしい対策を望む



原油・物価高騰への支援策

問 地域経済を支える重要な社会インフラの物流を支えるために、原油価格高騰は生活に密着したあらゆる物価を上昇させ、市民生活や運送業・製造業に深刻な影響を与えている。**産業振興部長** 運送事業者は、仕入れ価格高騰で価格転嫁することが難しい業態で、経営は大変難しい状況だ。**問** 長野県はレギュラーガソリンの平均小売価格が15週連続で全国最高値を推移して、消費者には生活費を圧迫し、商品の買え控え等も懸念されるが。**産業振興部長** 運送業者は仕入れ価格の高騰に伴うコスト上昇のほ



燃料高騰に苦しむトラック業界

か、2024年問題があり、働き方改革の環境で生産性向上努力や工夫が求められ、業態変化への対応、ドライ

バーの流出を防ぐなどの人材確保対策が課題。**問** 長野県内各市町村の大半の地域で「貨物運送事業者価格高騰対

策支援補助金」の名目で助成されているが、市においてはいまだに助成されず、厳しい事業経営の中で業界の苦境をしのぎ、須坂らしい思い切った措置を講じていたきたい。**産業振興部長** 市独自の支援は予定していないが、国では今年中は対策を延長する方針。県ではバス・タクシー事業者に支援金を支給。その他、事業再構築補助金、雇用調整助成金等の活用で事業安定を願う。**問** 経営安定を図るための補てん措置導入や須坂市独自の価格安定対策の実施、補助制度の創設は。**産業振興部長** 市町村レベルでは対応に限界があることから、引き続き国・県に対して支

援を依頼し、国の交付金等が予定されれば検討する。**問** キャッシュレス決済消費喚起事業導入で市内飲食店・商店等への消費拡大と市外からの利用呼び込みについて、参加自治体から多くの成功事例の報告があるが。**産業振興部長** 市でもこの事業施策を検討したが、財源の確保や地元事業者・消費者の利用状況等から見送った経過がある。今後、課題が解決できた場合は検討の余地がある。

一般質問



早川 航紀 議員

イオンモール「が」あるまち須坂市ではなく、イオンモール「も」あるまち須坂市へ！



DX 推進



情報発信体制



ブランディング・プロモーション戦略

須坂市のブランディング戦略は

須坂市の場合は1つに決めづらい

ブランディングとプロモーション戦略は

問 ブランディングとは、例えば「須坂市」といえばフルーツといったようにイメージを

あえてひとつに絞って知名度を上げていく戦略が大事だと思うが、市としての考え方は。

副市長 自然、歴史、果物、健康など様々な特色があるので決めづら

いというのがひとつの特色。ロゴマークもひとつに絞って売り出すということは本来の須坂市の特色ではない。それぞれの特色についてロゴを作成するなど

の形がよいと思う。問 観光誘客、移住・定住、ふるさと納税など市外に向けた市のプロモーション戦略は、どの部署が担っているのか。

副市長 各担当課と協

議してブランディング成果をしっかりと分析する。部署をまたぐ横断的な情報共有や戦略の組み立てには、部長会でしっかりと協議する。今後、全庁的な戦略を進めるよう提案したいと考えている。

デジタル化の推進で市民サービス向上を



健康長寿発信都市

須坂JAPAN
Suzaka

NAGANO SUZAKA CITY

須坂市の各種ロゴマーク

問 今年度に実施予定のデジタル化推進で、市民サービスに直接関わる事業の進捗状況は。

総務部長 今年度中に体育館や地域公民館などの全施設のオンライン予約システムやスマートキーを導入する予定。また、保育園業務や電子契約についても導入に向けて検討を続けている。

問 今年度の実施予定のデジタル化推進で、市民サービスに直接関わる事業の進捗状況は。

総務部長 今年度中に体育館や地域公民館などの全施設のオンライン予約システムやスマートキーを導入する予定。また、保育園業務や電子契約についても導入に向けて検討を続けている。

問 防災行政無線のサイレンは聞こえるが、内容について聞き取れなかった場合、スマートフォンでは無い方がどのような手段で無線内容を確認することができ、改めて周知してほしい。

総務部長 防災行政無線を聞くことができる無料電話サービス（番号08000-8000-2940）、防災防

犯メールの登録、グーライクの地域情報チャネルで確認が可能。改めて防災防犯関係情報の受け取り方法を周知していくように努める。

イオンモールの名称は

「イオンモール須坂」で要望している

問 イオンモールの開業予定は2025年秋とのことだが、他の企業の開業予定は。
市長 現段階で竣工予定を公表できる段階に至っていないとの回答。
問 インター周辺開発は、経産省の地域未来投資促進法によって、特別に認可された事業で、当初の計画を1年延長し、2024年3月31日までに完成する計画だが、間に合いそうにない。国から多額の支援をいただいているのに、間に合いませんで済むのか。
市長 事業主体の株主が、現在、県と協議中で、計画期間を2年間延長できる見込み。間に合わなくても法令上の罰則規定はない。
問 イオンモール周辺の交通渋滞に関し、人

力車角交差点の渋滞緩和のため、福島バイパス先線の長野市綿内地籍の早期建設を長野市にお願いしていただきたい。

まちづくり推進部長 綿内側でも建設期成同盟会が立ち上がったので、開業までの開通は難しいが、良い方向で動き出している。



開業が待ち遠しい「イオンモール須坂」

問 開業が延びたので、屋代線跡地道路南端の綿内工業団地へ繋がる部分の工事を、早急に進めてはいかか。
まちづくり推進部長 来年度着工する予定。

ふるさと納税

問 昨年度のふるさと納税額は32億3千万円で、県内トップの実績。返礼品の93%が果実で特にぶどうが多い。その生産農家が盗難に苦慮している。畑に防犯カメラ設置に対する補助をしてはいかか。
総務部長 防犯パトロールを実施している中、農家ご自身で様々な防犯対策を実施しており、金額も様々で、現時点では考えていない。

「湯っ蔵んど」への支援

意見 コロナ禍で赤字だった湯っ蔵んどに対して、昨年までに多額の補助をして支援してきたが、指定管理者の日本レクシー(株)に本気で利益の上がる施設にする熱意が見られない。同社は5月に安曇野でサンドイッチ専門店「サンチ」を新設し、そこは好調だが、湯っ蔵んどのパントリーは、従業員も商品数も減り寂れている。湯っ蔵んどは、須坂市で助成してくれるから赤字が出ても構わないとしか見えない。本当に支援が必要か。



荒井 敏 議員

「サンチ」のフルーツサンドは美味しかった。「湯っ蔵んど」でも営業してほしい



ふるさと納税



イオンモール等の開設



湯っ蔵んどの経営・支援

一般質問



浅野 隆義 議員

市民の皆さまと話をすると、元氣とやる気が出てきます。皆さんの笑顔が大好きです



臥竜公園のあり方



公共施設のあり方

公共施設の官民連携はどのような？

事業や施設の内容で適切に判断

問 公共施設の官民連携は、成果が出ているのか。
副市長 官民連携は33

事業。PFI方式の給食センターは、直営で行うより財政負担が減の試算。指定管理のbotaも民間ノウハウにより、来場者数が目標を大幅に超える実績。その他の施設でも職員の負担軽減、人材確保、市民サービス向上の効果もある。

問 公共施設の宿泊対応で、合宿需要などの利用拡大は。
副市長 臥竜山公会堂は利用が少ないので可能か検討する。創造の家は、施設の修繕に係る費用を精査するとともに、指定管理者のスポーツ協会と協議し、対応可能か検討する。

問 公共施設の建替や改修に、デザインや造作など、時代の文化として残すコンセプトはあるのか。
副市長 施設の特長や機能性、建設地域等を考慮し、「身の丈に合った、管理し続けられる施設への更新」を基本的に、市民に寄り添い、大切に使用していただける公共施設にする。

問 臥竜公園の民営化案はどうなったのか。
まちづくり推進部長 官民連携リノベーションによる活性化事業に3事業者が提案。にぎわいを創出する事業スキームの確実性や財政

負担の軽減が不透明なため、進めていくことは難しいと判断。しかし、部分的活用は可能と考えており、提案があれば検討する。
問 臥竜公園の将来ビジョンは。
まちづくり推進部長 親水公園の利活用は検討。竜ヶ池の水の淀みは今後も水の入れ替えで対応する。百々川緑地や竜ヶ池のアウトドアの利用は官民連携事業も検討。今後「臥竜公園里山整備利用促進基本構想」に沿って整備を進める。



素敵なデザインの旧上高井郡郡役所

問 公共施設の官民連携は、今後どう進めていくのか。
副市長 事業

問 公民館を民間企業や個人に利用拡大しては。
副市長 現在、民間企業や個人活動などの利

臥竜公園のあり方



須坂市といえば臥竜公園と言えるように

親水公園の利活用は検討。竜ヶ池の水の淀みは今後も水の入れ替えで対応する。百々川緑地や竜ヶ池のアウトドアの利用は官民連携事業も検討。今後「臥竜公園里山整備利用促進基本構想」に沿って整備を進める。

須坂東高校の跡地利用は

県から条件など提示後に検討

教育行政について

問 県立高校第2期再編で須坂東高校の校地跡利用をどのように考えるか。

総務部長 県では高校跡地の活用方針として、地域の意向を考慮しつつ、県の政策的な利活用の方策を検討していくとのこと。現在、高校跡地に係る情報の整理や活用ニーズの把握、活用手法の研究など具体的な検討に着手したところで、県から統合までのスケジュールや活用の条件などが示されたら検討に入りたい。

問 小学6年生と中学3年生を対象とした全国学力テストから見えてくる課題は何か。

教育長 調査の結果は長野県同様に残念ながら全国の平均正答率を

全てで下回る結果となった。課題は基礎的な知識及び技能の定着が不十分であることから、各小中学校では1人1台の端末を使ったドリルの時間を週3日実施。

中学校英語では高校入試への対応を優先する授業との乖離が課題。**問** 杉並区立の小中学校の校庭で体育の授業中に児童が転倒した際、地面から釘の一部が突



空から見た須坂東高校

き出ていて左膝を切る大けがをしたが、須坂市内の校庭や園庭の安全点検はされたのか。**教育長** 各校へは学校安全計画に基づき、校舎等の外も含めた安全点検が確実に実施されるよう改めて周知した。保育園の園庭は保育士が園児と一緒に石拾いをし、保育キーパーによる点検で安全確保した上で使用している。

少子化対策について

問 岡山県奈義町は、全ての住民に関係する課題として「少子化対策は最大の最凶者福祉」を掲げ「子育て応援宣言」をして、各施策を展開している。令和元年には合計特殊出生率を2・95とした。須坂市は目標が2・07で現

在1・62となっている。奈義町と比較しても予算の大小はあるが、ほとんど同じ事業をしている。奈義町のように合計特殊出生率が伸びない要因は何か。**教育次長** 奈義町は情報発信がうまく、それが知名度向上につながっている。また、子育て中の女性が短時間でも働く場所がある。

問 地域通貨アプリの「すざぼ」をカードでも使用できれば、児童生徒がボランティアや地域活動に参加して、カードに地域通貨が貯まれば活動の励みになると考えるが。**総務部長** カードの運用は考えていない。



岡田 宗之 議員

素晴らしい日本の四季が温暖化により「二季」になりつつある。四季を守らねば！



教育行政



少子化対策

一般質問



野崎 天馬 議員

保育士の現状と将来的な計画は

計画的な増員を計画している

全国的な人員不足で、保育士の取り扱いをしようがないが…難しい問題だ



サマーランド



保育士



子どもの体力低下等



須坂小・須坂支援学校



花育特別授業学校

問 6月13日に「こども未来戦略方針」が閣議決定された。この方針においては保育士がさらに必要になると思うが、昨年度の市の保育士採用状況を見ると、減員分の5人を補充したように見える。どのような考えでの採用だったのか。

教育次長 当初、保育士の増員を予定しており、採用試験を経た時点で、5名を採用する予定であり、その時点での退職予定者は2名で、3名を増員する予定だった。しかし3月の年度末までに、退職

者が3名追加となり、最終的に退職者が5名となったことから結果として増員がなかった。**問** 支援拡充の実施が検討される中、さらなる保育士の確保が求められるが、今後の保育士の採用予定は。**教育次長** 今後中長期的な観点から、計画的に保育士職員を採用していく。

須坂小・須坂支援学校の改修工事

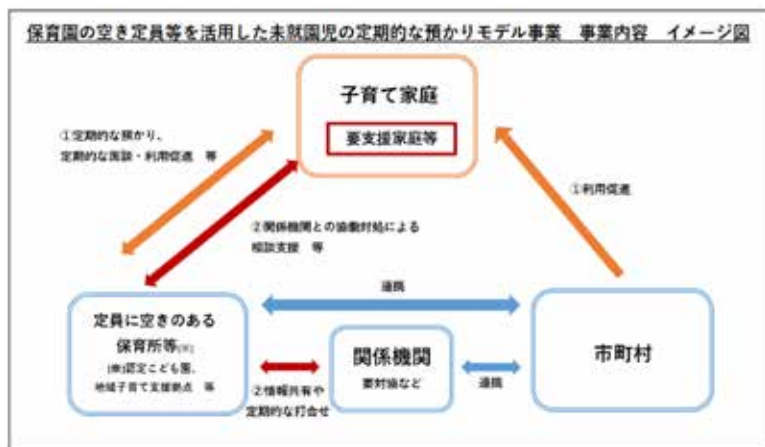
問 現在の時点で設計図面はできているのか。**教育次長** 7月中旬か

ら8月下旬にかけて両校と協議し、工事内容の調整が完了した。現在、必要となる工事費を試算しており、試算結果をもって、予定工事費で工事ができるよう両校と調整中なので、現時点で設計図面はできあがっていない。**サマーランドの今後**

問 今年の来場者数は30%増でよかったが、今後の改修費用なども考慮し、須坂行政事務組合の所有ではあるが、須坂市としてはどうしていきたいのか。

副市長 2023年3月に策定した第六次須坂市総合計画・前期基本計画の取組方針で、「子ども

のころからスポーツに親しむ環境を充実させる」としていることや、2007年



引用 令和5年度当初予算案のポイント(こども家庭庁)

意見 首都圏では、水泳チームの練習や合宿をする場所が少なく、できる場所を探している団体も多い。さらに宿泊施設が近くにあるような所は喜ばれる。須坂温泉はもちろん永楽荘の活用も条例などを見直し休憩場所として使えるようにするなども含めて、サマーランドの営業日数を伸ばし、合宿招致に力を入れてほしい。

権五郎川を水防計画に掲載を

今後掲載の適否を検討

問 市の水防計画には11の河川が掲載されているが、権五郎川は水防計画や消防団の警備担当河川にも記載がない。近年水害があった河川は当然掲載すべきだと思うが。

総務部長 権五郎川は1級河川及び準用河川でないため、市の水防計画には掲載されていない。水防計画への掲載については今後検討する。

問 権五郎川を準用河川に指定すべき。

まちづくり推進部長 越水すると被害は当然発生する。急流河川と違うので総合的に考える。

問 千曲川の堤防強化の現状と完成予定は。

総務部長 相之島・村山地籍の堤防強化工事は、今年度に完成予定。

福島地籍における堤防築堤工事は来年度に完成予定。

問 イオンモール計画地の中央部を流れる権五郎川にコンクリートの蓋をするという。水害対策に支障がないのか地元では非常に心配している。

まちづくり推進部長 イオンモールとしては駐車場を有効に使用したいと聞いている。構造等維持管理の点を含め、しっかり打ち合わせをして対応を考えていきたい。許可権限者は市のため、普段の管理を担っている河東土地改良区や関係者の皆さんと相談の上、しっかりと対応する。

問 市内の排水機場のポンプ更新状況は。

総務部長 相之島排水機場の排水能力増強工事は、今年度に完成予定。

事は来年度に完成。福島北排水機場、福島排水機場の順に排水能力増強工事を進め、5年後の完成を目指している。



排水能力アップが求められる福島排水機場

問 市は災害時に数々の企業や団体と応援協定を締結しているが、受け入れ人数に限界があると思われる。自力での避難が困難な高齢者や障がい者は指定避難場所を含めどのように計画されているのか。

総務部長 災害弱者について個別避難計画の作成を開始している。パーティーションは1100個、段ボールベッドは40セット備蓄している。なお、毎年備蓄増を考えている。

西脇 隆 議員

1時間雨量100mmは当たり前の時代となった。自然の脅威はいつも身近にある



防災対策

インター周辺開発の救急消防体制は

日勤救急隊、救急車の増隊を判断



宮本 泰也 議員

長野市議選、15人オーバーでも最低の投票率！
政治的無関心が国・地方を危うくする



伝統的建造物群
保存活用事業



インター周辺開発
防災対策



多様性を認め合う
教育



行政改革と内部
統制制度導入

インター周辺開発事業
と消防体制の充実

問 イオンモールが25
年秋にずれ込む理由は。
消防長 物価上昇の影響、建築資材や職人確保に時間を要したため。
問 敷地面積6万2500㎡、駐車台数3700台で県内最大の商業施設になり、ホテル等も整備されるが救急消防体制は。
消防長 救急車の配置基準は、人口10万人以下で2万人ごとに1台。昼間人口、高齢化や救急出動状況を勘案した台数となる。22年の救

急出動件数は3278
件で過去最多。高齢者

が約7割超。開発による
昼間人口の変化も考



インター周辺開発で救急消防体制の充実を

心身、業務、休暇取得人間関係等を整理し検
証中。再発防止に向けて
保健師、産業力ウン
セラーによる個人面談
や職場アンケートに基
づき研修を実施。パワ
ハラについては、職場
アンケートや消防職員
委員会の意見も踏まえ、
最優先課題として取り
組んでいる。今後、ハ
ラスメント相談窓口や
相談員を配置すると

慮し、適切に判断する。
問 昨年起きた優秀な
職員
過去のパ
ワハラを検証は。
消防長

教育長 22年度の年間
30日以上欠席の不登校
児童生徒は、小学校38
人、中学校75人。多く
の人と触れ合う中で人
種・性別・言語など外
面的な違いだけでなく、
違う価値観等を持って
いる人を理解し、尊重
し合える関係を作って
いくことが重要。
問 子どもの視点に立
った多様な居場所づく
りの整備と市の関与は。
教育長 今年度から子

多様性を認め合う教育
にも研修など対策を強
化する。
問 小中学校の不登校
の子どもが9年連続増
加している。市の現状
と多様性を認める教育
は。

教育長 教員業務支援
員を全学校に、個別支
援の教員補助員46人を
配置。このほか市費で
講師や部活指導員、I
CT支援員を配置する
など、教員業務の軽減
を図っている。
問 アイヌ文化におけ
る「自然界すべての物
に魂が宿る精神文化」
に関心が高まっている。
新たな多様性を認める
教育のため、先生を国
立アイヌ民族博物館へ
派遣研修を。
教育長 遠方なので簡
単ではない。

問 先生の働き方改革
の状況と今後は。
教育長

街路樹等の維持管理状況は 冬期に順次行っている



街路樹のひこばえの様子

問 ビッグモーター社員による除草剤使用事例の報道を受けて、街路樹周辺で除草剤を使ったと思われる事例があったかどうかの調査は行ったか。

まちづくり推進部長 行っていない。

問 八町線の高南橋北側の街路樹はクヌギや桂といった落葉高木が植えられている。街路

まちづくり推進部長 人車両方の通行の妨げになっている箇所も散見される。早急に対応を。

まちづくり推進部長 剪定等の維持管理は順次進めているが、追いついていない。指摘を受けた箇所は点検して早急に対処する。

問 街路樹が太くなりすぎてしまい植樹枅や路面を傷めてしまうケースも散見されるが。

まちづくり推進部長 該当する樹木は伐採する。

問 なぜ抜根までしないのか。

まちづくり推進部長 歩道の舗装や植樹枅に影響が生じ、歩行等に支障をきたした場合に、抜根まで行う。

水越 正和 議員

宅造等で市道が増える中、管理は「市民との協働で」がキーポイントだ



街路樹等の管理



伝統行事復活等

問 市民意識の向上に向けた取組は。

まちづくり推進部長 来年30年目を迎える。花苗の援助、球根の配布、オーブンガーデン、講習会等並びにそれらの広報を行っている。

問 大型スーパーの緑樹帯が開店当初の姿とは様変わりして防草シートに覆われたり、雑草が一面に生えている。あるべき姿に戻すように指導すべきでは。

まちづくり推進部長 指導はしていないが、花苗の支援事業等の案内をしている。



防草シートに覆われた緑樹帯

問 その際ボランティアとコラボをしてはどうか。

まちづくり推進部長 花づくりグループ情報を店舗事業者に繋げていけるように検討する。

(一般質問の記事と写真は、提出者の原稿のとおり掲載しています。)

一般質問

小学校への医療的ケア児の進学は

看護職員を配置し対応していく

障がい者福祉

問 昨年度から高甫保育園に看護師が配置されたが、須坂支援学校への配置は検討されているか。

健康福祉部長

須坂支援学校に限らず、市内の小学校に医療的ケアが必要な児童が就学した場合には看護師を配置する予定。

問 須坂市学校給食センターではアレルギー食への十分な対応ができていないが、今後刻み食・ペースト食などへの対応は可能か。

教育次長

対象の食品



看護師が配置され園児の医療的ケアが可能となった高甫保育園

を除去して調理するアレルギー食とは異なり、刻み食やペースト食は個人の特性に合わせた

問 調理が必要となるため対応は難しい。
問 タイムケア事業の報酬単価が近隣自治体

の水準と比べ低いのでは。

健康福祉部長

長野市、

中野市と比べると低い水準だが他の北信市町村とは同単価のため一概に低い訳ではないが、2009年制定の金額から増えておらず昨今の物価高騰を鑑みると十分とは言えない。近隣の状況を見ながら見直しを検討したい。

不登校問題への対策

問 不登校を問題行動としない、という文科省の指針が十分に浸透していないと感じる。

山崎 永一 議員

子ども達は地域の未来、ふるさと応援基金の運用で須坂の未来にさらなる積極投資を！



障がい者福祉



不登校問題

須坂市ではどのように発信・周知していくか。

教育長

9月に児童生徒の保護者宛に中間教室や相談機関、フリースクールの情報等を発信した。保護者だけでなく地域の大人の不登校に対する理解も広がるよう取り組んで行く。

問 学校での生きづらさを感じながらも、責任感などから登校を継続している子どもをケアできる体制はあるか。

教育長

教員やスクールカウンセラーによる教育相談を重視している。学校によっては不登校支援員が出向き、子ども自身が悩みの根本を見いだせるよう一緒に考え、学校以外の

居場所に繋がったり新しい世界を広げられるよう取り組んでいる。
問 子どもの居場所やフリースクールへの今後の行政の支援や関わり方は。
教育長 長野県では、現在、フリースクールの認証制度について検討に入っている。須坂市でも学校以外の施設での活動の出席扱い等ガイドラインの検討を行っている。他の市町村とも話し合いながら積極的な支援を考えている。

須坂市の水道水の安全性は

全項目基準値以下で安全を確認

問 上水道施設等の老朽化が有形固定資産減価償却率を押し上げ、水道収益を圧迫する要因だが、現況をどう認識しているのか。

水道局長 2022年度決算では、52・03%で、今後は施設の老朽化が進み、法定耐用年数に近い資産の増加が予測される。

問 給水人口が減る中で給水収益の減少が見込まれるが、アセットマネジメントによる老朽化対策の平準化をどう図っていくのか。

水道局長 今後の財政収支の見通しを見極めながら、施設等の平準化を図っていく。また、水道料金の改定について研究していきたい。

問 料金について、平成17年以降改定されていない。改定する場合

のプロセスはどうなるのか。

水道局長 水道ビジョンの見直しを行う中で、中長期的な観点から、老朽化した施設等の財



発がん性疑い物質・PFAS（有機フッ素化合物）

源確保について経営戦略の見直しを行い、審議会に諮ることになる。

水道水の品質

問 近隣市の水道水に使われていた井戸水から発がん性が疑われる有機フッ素化合物（PFAS）が検出された。水道水の安全性は担保されているのか。

水道局長 水質基準の全項目の検査を行い、水質の管理をしている。検査の結果は全て基準値以下であり、安全安心な水道水を今後も供給していく。

道の駅設置

問 全国各地で道の駅が登録されている。須坂市の地域活性化に資する、地域の特徴を生かした道の駅設置について市の考えは。

まちづくり推進部長

道の駅は、地方創生や観光を加速する拠点に加え広域的な「防災道の駅」等として設置されてきている。設置について研究していく。

問 インター周辺開発等で須坂市の南部地域はこれから多くの人的交流が生まれ、新たな発信拠点となる可能性を秘めている。一方で北部地域は賑いを創出する機会やタイミングを見いだせていない。北部地域に道の駅設置の考えはあるのか。

まちづくり推進部長

仁礼地区の地域づくり市民会議において「湯っ蔵んど」を道の駅にして直売所などを設け、地域の観光拠点にしたかどうかとの意見をいただいている。



堀内 章一 議員

水道水の有機フッ素化合物の基準値は1ℓ当たり50 ナノグラム以下です



安全安心な地域づくり



水道行政



道の駅

一般質問

假屋崎氏のギャラはいくらか



石合 敬 議員

聞くことはできない

問 假屋崎氏の生花イベント料が昨年の倍近い1千万円になった理由は。

副市長 小学校の花育授業、動画制作、スタッフの滞在日数増加、花等の物価高騰のため。

問 その明細は。

副市長 パック料金のため個々は分からない。

問 積算はないのか。

副市長 一連の事業で見積を取った結果だ。

問 小学校への対応も有料で、自分のための動画まで市からの費用なのに、その金額を聞けないのか。

副市長 示すことはできないということだ。

問 小学生の生け花特別事業の目的は。

教育長 やさしい心や創造力等を高めてもらうため。



この1,000万円イベントの詳細が怪しい

問 市民は假屋崎氏のイベント料を知って参加しているのか。

市長 知っている人も知らない人もいます。

問 多額のギャラが発生するイベントの内訳を知らなくて気持ち悪くないのか。

副市長 問題ない。

問 子どもたちのためと言って高額な絵画を買ったり、自分の都合を教育の現場に押し付けることはやめてほしい。

市長 そのようなことはない。

ごみ有料化以降の推移

どうして市長、副市長は有名人がすきなのか？
みんなお金になるから来ているのに…ね！



ゴミ収集の現状



市の事業



生花イベント



学校教育問題

問 市のごみ回収量の状況と手数料の現状は。

市民環境部長 有料化になった2010年と比べて減少しており、現時点で手数料の値上げは考えていない。

問 市内の不法投棄やポイ捨ての状況は。

市民環境部長 昨年は32件あり、巡回、看板設置等している。警察とともに厳正に対処する。

問 湯つ蔵さんの道の駅構想はあるのか。

市長 研究したい。

学校教育問題

問 来年度の須坂小学校の改修内容は。

教育次長 屋根改修。

教室用分電盤の増設、床・家具・ロッカー入れ替え。壁等の塗装。支援学校用の多目的ホール建設等。

問 子どもたちの視力低下の現状は。また、ブルーライト対応は。

教育次長 視力1・0未満者は中3で約6割、中3女子の約7割が視力異常を抱えている。長時間集中して画面を見続けることがないよう、適切に指導している。

問 ブルーライトカット策は必要だ。授業終わりに6m以上遠くを20秒眺める目の運動を取り入れないか。

教育次長 養護教諭と相談し進めていきたい。

介護保険料の引き下げを

基金活用で適正保険料を設定する

問 6期も7期も介護保険料の引き上げ分が基金に積み増しされた。第8期は介護保険料を引き下げたが、要介護・要支援認定者2300人(14%)で保険給付費が抑えられている。実質収支額は黒字で基金は7億4千万円にもなる。その要因は。

健康福祉部長 コロナでの利用控えや事業所休止、要介護・要支援認定率の低さが要因。

問 要介護・要支援認定者が18年度以降増えていない要因は。

健康福祉部長 介護予防・重度化防止の成果。実質賃金や年金も減り、市民生活は苦しい。安心して介護が受けられるよう経済支援の一環として、介護保険料の引き下げを。

健康福祉部長 サービ



心配なく介護が受けられる須坂市に

又見込量や施設整備の検討を踏まえ、基金を有効に活用し、適正な保険料を設定する。

問 利用者負担増の7項目のうち、見送りと検討中の項目は。

健康福祉部長 要介護1、2の訪問介護等保険給付の在り方、ケアプラン有料化、保険料納付年齢引き下げと利用年齢引き上げ、補足給付の資産要件に不動産追加の4項目は見送り。サービス利用料2・3割引

りと検討中の項目は。

問 第9期介護保険事業計画はどこに力点を置いて拡充するのか。

健康福祉部長 地域の実情に応じた介護サービス基盤の整備。総合事業の充実、認知症施策、給付適正化事業。介護人材の処遇改善・育成の支援。

担の対象拡大、老健施設等相部屋の有料化、高所得者保険料引き上げの3項目は年末に結論がでる予定。

問 第9期介護保険事業計画はどこに力点を置いて拡充するのか。

健康福祉部長 地域の実情に応じた介護サービス基盤の整備。総合事業の充実、認知症施策、給付適正化事業。介護人材の処遇改善・育成の支援。

問 特養入所待ちは施設利用者・その他116名、在宅介護者41名で要望が大きい。特養の増設、認知症デイサービスと認知症徘徊者対応ショートステイ設置は。

健康福祉部長 必要な施設の検討をしている。

問 ショートステイ利用は数日前の予約でも

受け入れはできるのか。

健康福祉部長 施設の空き状況等ケースバイケースとなる。

問 ゴミ出し時間の解決策は。

健康福祉部長 別居の親族や近所等による支援、自費のゴミ出しサービスの利用、区の子で収集日前日に出している。

問 福祉用具購入と住宅改修補助の拡充を。

健康福祉部長 自己負担分のみの支払いで済むよう検討している。



竹内 勉 議員

うつ病のお地蔵さん画家佐藤ゆうみさんの一言「生きているだけで花丸」は印象的でした



介護保険制度



健康でいきいきと

一般質問



久保田 克彦 議員

「30人以下学級」と教職員配置を

市民の願いを総合

学校再編は、子どもと地域の未来にとって夢のある選択を

問 国の「教員配当基準」による教員の削減を前提に、統廃合やむなしの議論を危惧する。
教育長 義務教育学校は、小中一貫教育の一つの形として議論を深めている段階だ。
問 審議会で示された資料では、義務教育学校は、統合前より教員が大幅に減少するが。
教育長 審議委員に説明するようにしたい。
問 「新しい学びの形」は、幼小中一貫教育で

は。
教育長 幼児教育が学びの原点で、上の学年にどう広げるか、これが学びの形だと考える。
問 市民アンケートでは、1学級当たり「30人以下が適当」が多数だ。これを基準に教職員配置を検討すべきではないか。
教育長 市長部局との協議の場である総合教育会議で議論していく。
問 コロナ禍で問われる自治体の役割
教育長 新型コロナウイルス感染者が益明けから広がり、



地区をあげて～電気柵の草刈り・枝払い作業

保育園、小学校などで学級閉鎖が起こつてい

る。PCR検査や患者の受け入れ体制は。

市長は言う「本当に必要な人は援助する」と。権利主張を躊躇する自己責任論と表裏一体だ



自治体の役割



有害鳥獣被害対策



学校再編

健康福祉部長 市内21医療機関で診療し、中等症患者は信州医療センターで受け入れる。
問 市は独自に、学校や福祉施設などの要望を聞いて、検査キットなど支援すべきでは。
健康福祉部長 市として配布は考えていない。
問 市民からの相談窓口を開設し、対応・対策を推進する恒常的体制が求められている。
健康福祉部長 新たな体制は考えていない。

有害鳥獣被害対策

問 中山間地の集落維持を図り、耕作地保護に電気柵は有効か。
産業振興部長 農業被害は激減し、効果は絶大で大変有効である。

問 電気柵の維持管理の実態と課題は。
産業振興部長 定期的な草刈り等が必要で、高齢化のもとでの担い手確保と市民がどう関わっていくかが課題だ。
問 市独自に「被害対策推進計画」を策定し、「電気柵維持・管理作業チーム」を組織し機動的、具体的支援を。
市長 地域は地域の人で守ることが基本だ。
問 猟友会の皆さんを「鳥獣被害対策実施隊」と定めた。ふさわしい報酬と見回りのガソリン代等費用弁償は。
産業振興部長 費用弁償は考えていない。

市内巡回バスの運行再開は 再開は難しい

問 イオンモール開業に備えた公共交通機関対策の検討を。

市民環境部長 須坂駅との乗り継ぎダイヤの見直しや、イオンモール内のバス停仕様など、事業者と連携し計画していく。

問 地域公共交通計画の策定にあたって地域公共交通会議における議論の内容は。

市民環境部長 高校生の通学利便性の向上、利用が少ない路線のダイヤ調整の必要性、路線バス等利用時の特典付与や利用啓発の強化などであり、交通専門家の助言を受けながら検討した。

問 デマンド交通（乗り合いタクシー）について利用率が横ばいもしくは減少傾向となっている。利便性の向上



4路線で運行する須坂市民バス

に向け検討される余地があるのではないかと。

市民環境部長 運行経費と利用件数のバランスが重要であり、利用者ニーズを見極め、必

要な場合は、停留所や便数の見直しなどを行っていく。

問 ドア・ツー・ドアのフルデマンドへの移行については。

市民環境部長 現在考えていないが、今後の状況変化により柔軟に考えていく。

公共交通維持のために交通事業者への支援強化を

市民環境部長 国や県の補助を活用しながら、市として適切な財政的支援を継続していく。

問 バス運転手の確保に向けた支援施策の創設を。

市民環境部長 運輸や運送にかかる人材不足は全国的な問題であり、直ちに改善することは容易ではないが、公共交通維持のため、引き続き事業者との連携を図りながら、支援方法を検討していく。

「公民館だより」終了の理由は

市民共創部長 現在、市では、DX推進の一環としてペーパーレス化を段階的に推進している。今後は「広報須坂」の中でより生活に関連する情報を優先して紙面編成を進めていく。

問 社会教育行政の著しい後退にならないか。

市民共創部長 公民館だよりは終了になったが、公民館活動・生涯学習推進のため、事業の成果や活動団体をより広く知っていたために、あらゆる手段を使って情報発信に努めていく。



岩田 修二 議員

「市民一人ひとりが豊かさを実感できる」ために行政は何をすべきかを考える時は、今！



地域公共交通



公民館

9 月定例会の議決結果

全会一致による可決案件

番 号	件 名	番 号	件 名
議案第 47 号	損害賠償の額を定めること 原因：給水管漏水によるガス本管破損 金額：126 万 2,645 円 相手方：長野都市ガス（株）	認定第 2 号	2022 年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定 歳入：48 億 4,419 万円 歳出：47 億 5,302 万円
議案第 48 号	市道の認定 市道 1 路線を認定	認定第 3 号	2022 年度井上、幸高、九反田、中島財産区特別会計歳入歳出決算認定 歳入：863 万円 歳出：748 万円
議案第 49 号	鳥獣被害対策実施隊設置条例の制定 実施隊の任務、報酬、任期等を定める	認定第 4 号	2022 年度介護保険特別会計歳入歳出決算認定 歳入：45 億 9,614 万円 歳出：44 億 4,417 万円
議案第 50 号	犯罪被害者等支援条例の制定（修正可決） 犯罪被害者等支援の施策について、基本理念、市の責務等基本的な事項を定める	認定第 5 号	2022 年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定 歳入：7 億 9,048 万円 歳出：7 億 8,709 万円
議案第 51 号	印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正 多機能端末機から印鑑登録証明書の交付を受けることができるようになるための改正	認定第 6 号	2022 年度水道事業会計決算認定 収益的収支 歳入：12 億 9,678 万円 歳出：10 億 3,230 万円 資本的収支 歳入：2 億 5,732 万円 歳出：12 億 6,953 万円
議案第 52 号	美術館等文化施設条例の一部改正 施設の名称、休場日、開場時間、利用申請及び利用料等について定める	認定第 7 号	2022 年度下水道事業会計決算認定 収益的収支 歳入：20 億 582 万円 歳出：17 億 3,284 万円 資本的収支 歳入：10 億 1,406 万円 歳出：18 億 7,933 万円
議案第 53 号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正 事業者が利用者の安全確保を行うための安全計画の策定、自動車を運行する場合における利用者の所在の確認及び業務継続計画の策定等の規定を加える	認定第 8 号	2022 年度宅地造成事業会計決算認定 収益的収支 歳入：16 万円 歳出：304 万円 資本的収支 歳入：0 円 歳出：0 円
議案第 54 号	公共下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正 高甫地区の農業集落排水施設を廃止し、公共下水道へ接続することに伴い、高甫地区の農業集落排水施設を使用していた者に係る特例を定める	議案第 61 号	2023 年度一般会計補正予算第 4 号 6 億 3,947 万 7 千円 (新型コロナウイルス追加接種期限延長に伴う経費増額、保育園児等の使用済みおむつを処分するための経費、前年度決算確定に伴う基金への積立等)
議案第 55 号	下水道条例の一部を改正する条例について 改正内容は議案第 54 号と同じ	議案第 62 号	2023 年度国民健康保険特別会計補正予算第 1 号 351 万 2 千円 (前年度決算確定により繰出金を増額)
議案第 56 号	水道料金等審議会条例の一部改正 高甫地区の農業集落排水施設が廃止されることに伴い、審議会の任務から、農業集落排水施設使用料に関する事項を削る	議案第 63 号	2023 年度井上、幸高、九反田、中島財産区特別会計補正予算第 1 号 111 万 2 千円 (前年度繰越金の確定による基金への積立)
議案第 57 号	火災予防条例の一部改正 蓄電池設備に係る基準を改める。厨房設備で固体燃料を用いた際の離隔距離を定める。	議案第 64 号	2023 年度介護保険特別会計補正予算第 1 号 7,876 万円 (前年度決算確定による基金への積立金の増額、返還金、一般会計への繰出金)
議案第 58 号	記号式投票に関する条例を廃止する条例 修正可決（条例の制定に対する修正案 附則中「令和 5 年 10 月 1 日」を「公布の日」に改める）	議案第 65 号	2023 年度後期高齢者医療特別会計補正予算第 1 号 328 万 5 千円 (前年度決算により広域連合への納付金増額、一般会計への繰出金)
議案第 59 号	農業集落排水事業分担金徴収条例を廃止する条例 高甫地区の農業集落排水施設を廃止し、公共下水道へ接続することに伴い、分担金の徴収が不要となるため条例を廃止	議案第 66 号	2023 年度須坂市水道事業会計補正予算第 1 号 資本的収入：1 億 5,800 万円
議案第 60 号	農業集落排水施設条例を廃止する条例 高甫地区の農業集落排水施設を廃止し、公共下水道へ接続することに伴い、農業集落排水施設の処理対象区域がなくなるため条例を廃止	同意第 5 号	教育委員会委員の任命 村石 忍氏（新任）
認定第 1 号	2022 年度一般会計歳入歳出決算認定 歳入：312 億 8,898 万円 歳出：302 億 9,575 万円		

(件名は一部省略しています)

賛否が分かれた案件

件名等		議決結果	市民共創会			いいね須坂				共産		清風会			輝奏会		貴和会		シテ			
			宮本泰也	荒井敏	岩田修二	浅野隆義	山崎永一	西脇隆	早川航紀	野崎天馬	竹内勉	久保田克彦	堀内章一	牧重信	荒井一彦	霜田剛	中島義浩	岡田宗之	浅井洋子	水越正和	酒井和裕	石合敬
議案第 58 号	記号式投票に関する条例を廃止する条例 (賛成 14 : 反対 5) 市長選挙における記号式投票を廃止し、自書式投票に統一することにより条例を廃止する。	原案可決	○	●	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
意見書第 4 号	「健康保険証」の存続を求める意見書 (賛成 7 : 反対 12)	否 決	○	○	○	●	○	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	○	●	●	○

☆ ○は賛成 ●は反対

☆ 議長 浅井洋子 は可否同数以外は採決に加わらない

☆ 会派名の略称：共産→日本共産党 シュプ→シュプリング

議会の動き

須高市町村議会 議員研修会

7月26日 光臨閣



須高3市町村の議員約50名が参加し、長野県農業試験場長鈴木正幸氏を講師に「種苗法改正と長野県における農業分野の知的財産管理について」と題して講演をいただいた。

近年は、シャインマスカットの中国への無断流出による多額の損出、ナガノパールの枝の無許可販売などが報道されており、須高地区の果物のブランド価値の維持が心配されている。

種苗法は改正されたが、十分とは言えず、関係者の知財に関する意識向上が重要であるとの説明があった。

オンラインによる 市議会防災訓練

8月27日



Zoomによるオンライン防災訓練

須坂市総合防災訓練に併せて市議会防災委員会を開催し、Zoomによるオンラインでの防災訓練を行った。

議長から全議員のタブレット端末へ委員会招集のメールを送付し、それぞれの居場所での災害状況を報告するよう指示した。各議員からは、居場所・人的被害・物的被害等が報告された。

その後、常盤中学校グラウンドに集合し、市の総合防災訓練に参加した。



煙体験

女性のチカラでまちを元気に！

市議会では、多様な市民の声を議会に反映させる取組の一環として、女性議員の立候補者を増やす方策をみんなで考えるため、2023年10月1日(日)に須坂市と須坂市男女共同参画推進市民会議との共催により、講演会とパネルディスカッションを開催し、市内外から約70人が参加しました。(会場はメセナ小ホール)

須坂市では、現在、女性議員が1人、昨年は69町で女性の区長は0人(今年は1人)だが、皆さんがしっかり考えなくてはならない大きな問題。女性も絶対に参画しないといけない。女性でもできる人はいるし、男性でも苦手な人はいる。性別に関係なく、ふさわしい人に担ってもらうことが大切。また、女性だからしんどい仕事をさせてはいけないという無意識の

【女性の社会参加】

◆講演会「女性の力を社会に生かす」市議会議員を二期、市長を二期務めた経験から」

◆講演会「女性の力を社会に生かす」市議会議員を二期、市長を二期務めた経験から」



【白井 文(しらい あや)】

ANA(全日空)で客室乗務員として11年間勤務した後、人材育成会社を起業。その後、尼崎市議会議員(2期)、尼崎市長(2期)を務めた。現在は、上場企業の社外取締役を務めつつ「チームを生かすリーダー」や「問題解決のためのコミュニケーション」などをテーマにした講演やラジオ・テレビ番組のコメンテーターとして活動中。

街頭演説や自分の政策を言うことが恥ずかしくて、議員になることを迷ったとき、母に「恥ずかしいとか、落選したら格

【市議会議員になることを迷ったとき】

女性区長を増やすには、突然お願いしても厳しい。自分が区長になった時からふさわしい女性を探し、サポートする体制を見える化し、ご家族にもサポートをお願いし、女性とご家族と一緒に口説き落とすことも一つの方法。必ずふさわしい女性がいる。女性にバトンを渡し

思い込みを取り払うことも大切。

好が悪いとかは関係ない。チャレンジすることに意味がある」と言われた。母のおかげで、勇気を出して一歩踏み出した。

【最後に】

人生の様々な出来事は偶然の連続。偶然をマイナストとらえず、なるべく前向きに、プラスに取っていくことで、自分にとって、新しいチャンスになったり、新しい道が開けたりすると思う。

があるけど迷っている人がいたら、背中を押してあげてほしい。

◆パネルディスカッション「女性議員になるってハードルが高いの？」

▽コーディネーター

浅井洋子(市議会議員)

▽パネリスト

白井文さん

高橋洋子さん

(須坂市男女共同参画推進市民会議会長)

宮島麻悠子さん

(元地域おこし協力隊員)

女性議員を増やす方策について

〈高橋〉地域の応援が必要。例えば、地域から女性議員が出たら、助成金を出しては。また、いろいろ

な女性団体と連携し、議会見学や市政懇談会を行ってもよいと思う。

〈宮島〉議員の仕事は、福利厚生や勤務時間がよくわからないので、職業の選択肢に入りにくい。例えば、議員の1日や1年の活動が分かる冊子を全戸配布してはどうか。

〈白井〉高橋さんの「女性議員が出たら地域に助成金」とのアイデアだが、他の自治体では、女性議員を増やすには、まず女性区長を増やそうということ、女性を役員に登用した自治体に助成金を出し、成果を上げた。

宮島さんは、議員を職業として捉えたが、昔は、名誉職的、ボランティア的な意識が強かった。今は職業として捉えていかないと、成り手不足に繋がる。また、「議員の活動を冊子に」とのことだが、議員は、自営業など様々な立場から出てきており、人によって活動の仕方が違う。つまり、多様な活動の仕方がある。新しい活動の仕方を、自らが率先して実践していくのも議員の醍醐味かもしれない。

議会だよりモニターアンケート結果

今年から始まった議会だよりモニターの皆さんに
「こんにちは須坂市議会です」第175号（令和5年8月号）に関する
アンケートにお答えいただきました。
実施日：令和5年8月1日～8月25日

モニター人数：8人

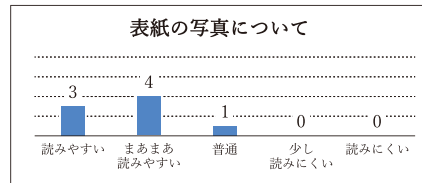
性別：男性3人、女性5人

年代：30代3人、40代1人、50代2人、60代2人

問1 読みやすさについて

評価値 5段階（読みやすい・まあまあ読みやすい・普通・少し読みにくい・読みにくい）

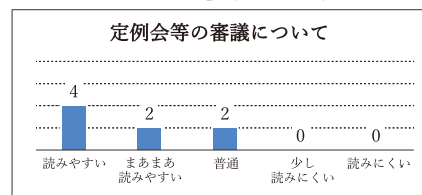
●「表紙写真」（表紙）について



【意見・感想】

- 20年以上前に、自分もこんなことをやったなと懐かしい気持ちになりました
- 写真がキャンプファイヤーなので暗いのか？全体的に暗く思えました。

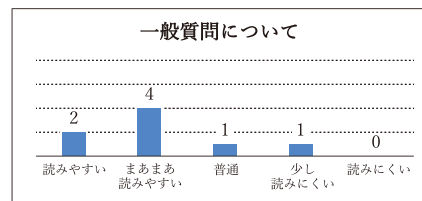
●「定例会等の審議」（2ページ）について



【意見・感想】

- 色分けされていてよかったと思います。

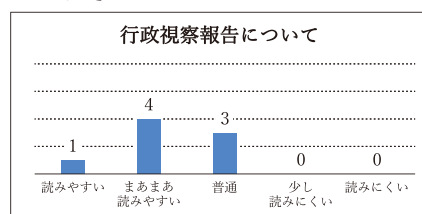
●「一般質問」（6～23ページ）について



【意見・感想】

- それぞれの議員さんの顔写真から始まり、一つ一つわかりやすかったです。写真も見やすかったです。
- 各議員の顔と考え方がわかりやすかったです。議員さんに若い方が増えてよかったです。

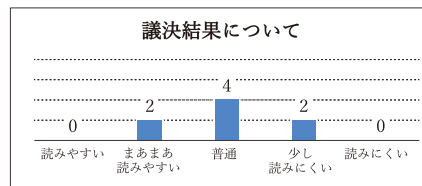
●「行政視察報告」（24～25ページ）について



【意見・感想】

- 視察して見えてきた市の取組に対する不足点、現状がどういう制度で、視察先とどういう違いがあったのかも知りたい。

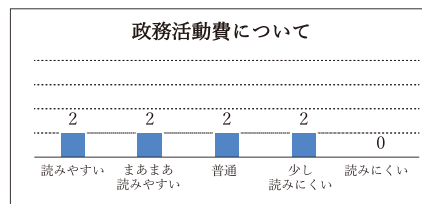
●「議決結果」（26ページ）について



【意見・感想】

- 賛否の分かれた案件について、反対した議員の理由を明らかにしてほしい。

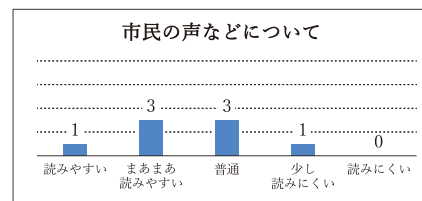
●「政務活動費」（27ページ）について



【意見・感想】

- 各会派の広報の内容も知りたい。
- 具体的にどういったことに使われているのか見えてこない。

●「市民の声など」（裏表紙）について



【意見・感想】

- 議会の傍聴のお知らせを大きく扱ってほしい。

問2 表紙写真について

- 表紙写真はどのような写真がよいと思いますか。 ※複数回答可

ア 市のイベントや情報	6
イ 名所・旧跡	2
ウ 風景など季節的なもの	2
エ 人物、市内の事業所や団体など	2
オ 保育園や小学校などの子どもたち	4
カ 公募写真	0
キ その他	2

【その他と回答された方の意見】

- 市議会で扱われたこと、もの
- 須坂市内の写真

問3 ページ数について

- ページ数は適切だと思いますか。（現在は28ページ）

ア 多い	1
イ 適切	7
ウ 少ない	0

【意見】

- 多いとは思うが、ページ数を減らして字が小さくなると困る

問4 読者を増やすために

- 読者を増やすために、どのようなことが必要だと思いますか。 ※複数回答可

ア 表紙の写真をもっと工夫する	2
イ 説明を簡易に、わかりやすくする	5
ウ 説明を詳しくする	3
エ 新しいコーナーを作る	1
オ 写真やイラストを多くする	2
カ SNSをもっと活用する	2
キ その他	2

【その他と回答された方の意見】

- 進めている政策の進捗状況や、それによって市民生活に与えるメリットをわかりやすく発信するとより読みたくなる。
- 賛否が分かれた議案について、双方の意見を明記する。

問5 自由記述

- モニターになる機会をいただいたので、じっくり読むことができた。
- 昔の市議会だよりより、写真、イラスト、色分け、文字の大きさ等、読みやすくなったと思う。
- 「一般質問」は各議員の質問時間と答弁時間を記載してほしい。
- 一般質問等、質疑応答の回答について不十分と感じる項目があった。簡易に記すことも大切だが、簡単に記されているため回答に対して疑問を抱く項目が多く感じた。

（回答は一部抜粋）



録画中継

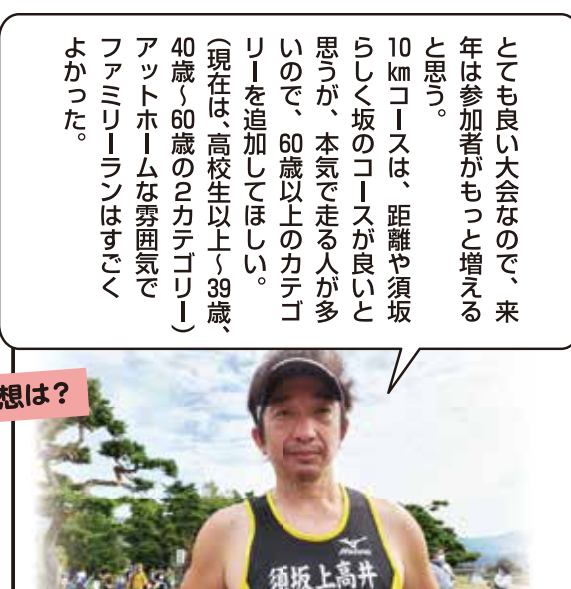
■■■ 令和5年9月定例会本会議をインターネットで録画配信中 ご覧ください▶▶▶▶▶

信州須坂ランニングフェス 参加者の声



ファミリーラン参加

返町 綸さん (小4)
悠さん (小1) (高畑町)



10km 一般参加

須坂上高井駅伝部 監督
小林 豊さん (小布施町)

参加してみての感想は？

令和5年12月定例会 会期日程(予定)

月日・曜日	開議時刻	摘要
11月21日(火)	10:00	開会
11月28日(火)～ 12月1日(金)	9:30	一般質問
12月4日(月)～6日(水)	9:00	予算決算特別委員会(分科会)・ 常任委員会審査
8日(金)	14:00	予算決算特別委員会
12日(火)	10:30	閉会

一般質問の通告要旨は11月24日以降、地域公民館等に配置します。
なお、上記日程は都合により変更する場合があります。
※託児・手話サービスがあります。(事前に議会事務局まで連絡願います)

スマホなどで市議会報
「こんにちは須坂市議会です」をご覧ください

App StoreまたはGoogle Playからダウンロード

マチイロダウンロードページはこちらから



須坂市議会公式 SNS

facebook · X

議会の予定や結果などをお知らせしています。



Facebook



X (旧 Twitter)

「こんにちは須坂市議会です」への
ご意見・ご感想は下記へ

須坂市議会事務局

電話: 026-248-9014

FAX: 026-248-3365

E-mail: s-gikaijimukyoku@city.suzaka.nagano.jp



須坂市議会HP

【お詫びと訂正】

本誌、平成5年8月号、第175号の掲載内容に一部誤りがありました。
下記のとおり訂正させていただきます。お詫び申し上げます。

●訂正箇所 27ページ 2022年度政務活動費報告

●訂正内容 (誤)月額 1,500円×12ヶ月

(正)月額 15,000円×12ヶ月

編集後記

国も自治体も人口減少時代になって久しく、世帯数は増え、世帯の単身世帯が全世帯の30%を超え、少子高齢化が進み、地方創成・医療・福祉・教育など様々な分野で多方面の変革が求められています。世界を見ると紛争が勃発しています。紛争の長期化は国内や地方経済にも大きな影響を及ぼします。そのような中で、地方自治体は競い合いながら住みよい街・活き活きた街を目指し、楽しきや期待感のあるイベントが沢山行われている。市民がホッとしたり、人生の充実感を感じられる場や状況を作り出すことが一層必要です。須坂インター周辺開発が少しでも寄与することを願っています。(西脇)

市議会広報特別委員会
委員長 竹内 勉
副委員長 野崎 天馬
委員 西脇 隆彦
荒井 一彦
宮本 泰也
岡田 正和
水越 正和